

令和8年度企画展 新指定文化財

「増尾家文書」

―三ツ木の絵図と古文書―

令和8年6月、武蔵村山市の指定文化財として増尾家文書が新たに指定されました。本企画展では増尾家の史料を中心に、主に近世（江戸期）の三ツ木を通して当時の村の様子を紹介します。

入館
無料

令和8年10月31日（土）

▶ 令和9年1月12日（火）

武蔵村山市立
歴史民俗資料館

〒208-0004

東京都武蔵村山市本町 5-21-1 電話：042-560-6620

開館時間：午前9時から午後5時まで

休館日：毎月第1月曜・第3水曜（祝日の場合は開館、翌日休）

年末年始（12月28日から1月3日まで）



令和8年度企画展 新指定文化財

「増尾家文書」

ー三ツ木の絵図と古文書ー

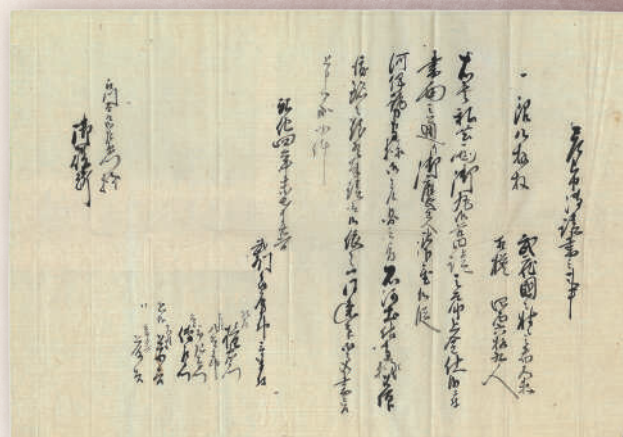
現在の三ツ木・三ツ藤・残堀・伊奈平地区は、かつて三ツ木村と呼ばれる一つの村でした。

増尾家は三ツ木村の天領の名主を勤め、残された史料は村の歴史や文化、社会の様子を垣間見ることができます。

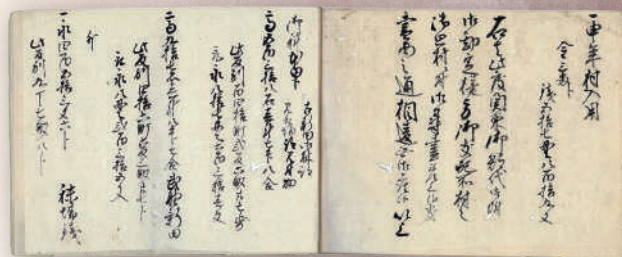
新たに加わったこの貴重な文化財を通して、武蔵村山のことを知るきっかけとなれば幸いです。



(三ツ木村絵図)
天保 14 年 (1843)



差上申御請書之事 弘化 4 年 (1847)



品々控覚帳 (部分) 天保 8 年 (1837)

企画展関連イベント

歴史講座

「古文書にみる三ツ木村の自然環境と人々の暮らし
ー山林・秣場・災害・飢饉をめぐってー」

日時 11 月 21 日 (土) 午後 2 時 ～ 4 時

場所 武蔵村山市立歴史民俗資料館 会議室

定員 15 名 (先着順)

講師 岩橋 清美 氏 (國學院大學教授)



申込 11 月 3 日 (火・祝) より資料館窓口または電話にて受付

文化財見学会

「絵図を頼りに三ツ木地区を巡る」

日時 12 月 5 日 (土) 午前 10 時 ～ 正午

場所 三ツ木地区周辺

定員 10 名 (先着順 ※中学生以上対象)

講師 高橋 健樹 氏 (武蔵村山市文化財保護審議会委員)



武蔵村山市立歴史民俗資料館

〒208-0004

東京都武蔵村山市本町 5-21-1 電話: 042-560-6620

開館時間: 午前 9 時から午後 5 時まで

休館日: 毎月第 1 水曜・第 3 水曜 (祝日の場合は開館、翌日休)

年末年始 (12 月 28 日から 1 月 3 日まで)



【交通機関アクセス】

- ◆JR 中央線 立川駅
立川バス 箱根ヶ崎駅東口 (イオンモール経由を除く) または三ツ藤住宅行き「横田」バス停下車徒歩 10 分
- ◆多摩モノレール 上北台駅
市内循環バス MM シャトル「村山温泉かたくりの湯」バス停下車徒歩 1 分
- ◆西武拝島線 東大和市駅
都営バス 青梅車庫行き「横田」バス停下車徒歩 10 分
- ◆JR 八高線 箱根ヶ崎駅
立川バス 立川駅北口 (イオンモール経由を除く) 行き「横田」バス停下車徒歩 10 分

